

## 9月・12月議会のトピックス

昨年の9月議会では、『ご挨拶』でも触れましたが決算審査において、平成25年度一般会計決算が全会一致で不認定となりました。富士見市では30年ぶりとのことでした。

審査の過程で、老人クラブ連合会に対する補助金支出に問題があることが明らかとなり、議会では決算を不認定とした後も、文教福祉委員会で調査を継続し、最終的には300万円を越える返還請求を行うことになりました。議会としてチェック機能を果たすことができましたが、これを機会に市の補助金のあり方について、今一度見直しをしていきたいと思っております。

また12月議会では、図書館の管理運営をする事業者が、来春より紀伊国屋書店を中心とするグループに代わることが議決されました。ららぽーと富士見もオープンしますし、大手有名書店のノウハウを、富士見市の図書館運営にも活かしてもらいたいと思っております。



### 9月議会の一般質問から

#### ①全国学力テストの成績公表について

Q.学校別公表については、8月までに結論を出すとの事であったが、その結論は。

A.教育委員会としては公表しないが、各校が公表する。

Q.市長は学校別結果の公表について賛成との事だったが、今回の教育委員会の結論に対する見解は。

A.テストは毎年あるので検証し、その都度検討をされていく事でいいのではないかと。

Q.残念ながら今回、当市の結果は全ての教科で全国平均を下回ったが、今後、テストの結果をどう活用するのか。

A.結果を分析し、指導の改善に役立てていきたい。



#### ②居所不明児童について

Q.当市の居所不明児童の調査結果は。A.0で厚労省に報告した。

Q.住民票のない子どもの情報をどう把握するのか。

A.地域の通報や他市町村との連携が重要になっている。

Q.庁内における情報共有をパソコンで行ってはどうか。

A.研究していければと思う。

### 12月議会の一般質問から

#### ①ラウンドアバウト交差点の導入について

Q.信号がいらぬことをはじめ、多くのメリットがある円形交差点「ラウンドアバウト」を今後、市内交差点に導入してはどうか。

A.用地の確保等課題が多く、早期の導入は難しいが、参考にしていきたい。

#### ②外国人に対する生活保護について

Q.母国の扶養義務者や資産等の調査は行っているか。

A.聞き取りで所在の調査はしているが、他は法的な権限がないので行っていない。

Q.そもそも支給にも法的権限は無い。大使館に照会する等、努力を行っている市川市等を参考にすべきではないか。

A.研究したい。

#### ③携帯電話基地局建設問題について

Q.各地で住民とのトラブルが発生している基地局建設に対し、紛争を未然に防止する条例や指導要綱を制定している、鎌倉市や三浦市を参考に対策をとるべきではないか。

A.庁内で研究していきたい。



### 議会では

1月より試行ではありますが、全議員が「タブレット」を所有することになりました。ペーパーレスはもとより、ネットを使った迅速な情報収集等、多くの利点があります。以前より議会運営委員会を中心に検討を重ねておりましたが、この度、全議員が政務活動費を使って所有することになりました。

3月議会から議場にも持ち込み、徐々にではありますが使いこなしていきたいと思っております。